



西目屋村の津軽ダムの工事現場で、西目屋中学校の生徒17名がコンクリートのプレート作りや測量体験を行いました。

中学生の体験学習は、建設業に興味を持ってもらおうと国土交通省や東北建設業青年会が東北管内で初めて開きました。



プレート作りでは、生徒たちは、額に汗を浮かべながら、スコップなどを使ってセメントを混ぜ、型に流し込んでいました



(女子生徒)

思ったよりも難しくて、でもすごい楽しかったです。



(男子生徒) こういう活動は、すごい大好きです。

(記者) 将来の就職の方向性の1つになるの？

(男子生徒) には、一応、はい。考えておきます。